

# 片道切符

ミルクティー

## 空の下

---

この空の下どこかにあなたがいるのだと  
星空を見上げて  
そっと想いをはせる

できることなら  
いますぐ流れ星に乗って会いに行きたい  
気持ちにブレーキをかけずに好きと言えたら

## 願い

---

想うほどに恋色にそまるわたしのころ

好きがとまらない

ならいっその思いよ

あなたに届け

優しいあなたのころ

認めるしかないほど

わたしでいっぱいになればいい

## 向日葵

---

あなたのことを考えると  
夢見がちになるわたし  
紅茶が冷めるまでのわずかな間の白昼夢は  
わたしに未来を見せる

引き寄せられる瞳  
はずせないのはきっと恋の魔法  
まるで真夏の向日葵のように空をあおいで

## 鳩

---

紙飛行機を飛ばす  
飛行機は風にのり  
わたしの想いをのせて  
はるかな空へ

飛行機はやがて白い鳩となり  
幸せをのせあなたのもとにたどりつく

## ねずみ

---

あなたが好きなくせに  
その気持ちから逃げる  
怖がりなわたしは  
小さなねずみみたい

あなたにチーズを差し出されて  
脇目もふらずに駆け寄るわたし  
チーズが好きなの  
あなたが好きな訳じゃないのと言い訳しながら

## 片道切符

---

長いため息から逃れて  
汽車はでこぼこ道をすすむ  
向かう先は『ゆるぎない幸せ』  
笑顔があふれる街

口笛を吹きながら窓を開ける  
『小さな恋』に臨時停車  
乗車してきたあなた  
たちまち恋におちる

並んで座るわたしたち  
爽やかな風が吹き抜ける  
『本当の優しさ』で五分の停車  
言葉だけでは量れないあなたの優しさを知る

終点であなたと並んで下車  
戻っていく列車を見送る  
夕暮れがあたりをつつみ  
幸せなわたしたちは微笑みあう

## ものがたり

---

しおりのはさまれたページをそっと開く  
ゆらめく時空  
ふわりとたちあがる時間のキセキ  
虹色の光の中よみがえるものがたり

きらめく思い出の欠片を拾い集めながら  
ものがたりのページをめくる  
きらめく夜空に流れ星  
ならんで座った夜の静かな海  
こころがふるえた優しいできごと

中盤をすぎて色合いがだんだん薄くなる  
やがて真っ白になる  
それでも少女はその先を見つめる  
その視線はあたたかい



## キューピット

---

矢先にはピンクのハート  
小さな翼をはためかせ  
キューピットはやってくる  
射抜かれたものは  
くらくらり  
息する間もない恋におちる

運命のいたずら  
吸い込まれるように私のハートへ矢はささる  
任務完了とキューピットは笑顔で空へ